

# 委員会行政視察報告

## 総務委員会視察

平成25年10月30日(水)～31日(木)

総務委員会(村上弘二委員長)では、静岡市の「地域防災の取り組み」、甲府市の「新庁舎建設」について視察を行いました。

静岡市は、地震がいつおきてもおかしくない状況から、市も市民も防災に対する危機意識が高く、自主防災組織率は100%、夜間、照明を消して行う訓練、中高生を活用した訓練など活動も活発です。また、阪神淡路大震災の時にバイクが有効な交通手段だったことから、オフロードバイク隊を市職員で結成され、災害時の情報収集にあたられています。出前講座など市民への啓発活動、情報伝達手段や防災施設の整備などさまざまな取り組みから防災体制を確立されています。

甲府市の庁舎は、分散化・狭隘化、耐震性への不安、防災・災害復興拠点としての機能不足、情報化への対応の限界など、さまざまな問題を抱えており、その解決のため、平成19年から新庁舎建設事業に着手し、平成25年3月に新庁舎完成、5月から業務を開始されています。この間、市民アンケートや説明会など市民の意見を聞く機会をさまざまな時期に設け、市議会も特別委員会を設置、計29回開催し、議論、検討が行われました。新庁舎は、庁舎建設基金や補助金、合併特例債を活用して建てられています。



訪問都市 静岡市・甲府市

## 民生委員会視察

平成25年10月30日(水)～31日(木)

民生委員会(三木郁子委員長)は、公立病院の経営改善について香川県坂出市を、ごみ処理施設の整備について愛媛県今治市を訪問し、それぞれの取り組みを視察しました。

坂出市の坂出市立病院は13年連続で医業収支が赤字となり、平成3年時点の累積不良債務額は25億円と全国の自治体病院中ワースト1位で、自治省(当時)からは病院の廃止も検討するよう指導される危機的状況にありましたが、関係者が一丸となって経営に関与するなど、職員の意識改革等に取り組み、平成10年には累積債務を解消。へき地診療所への医師の派遣や離島への巡回診療を行うなど、重要な役割を果たしていることから、平成22年5月には自治体立優良病院総務大臣表彰を受賞しました。

今治市では12市町村の合併を経た結果、4カ所のごみ処理施設を保有していましたが、施設の老朽化が進んでいたため、必要なコストを比較検討した結果、処理施設を1カ所に集約することとしました。市内に最終処分場がほとんどないという状況下で、平成30年完成予定の新ごみ処理施設は、焼却灰をセメント原料として資源化することを検討するほか、災害発生時には防災拠点としての役割も果たすことになっています。



訪問都市 坂出市・今治市

## 文教委員会視察

平成25年11月19日(火)～20日(水)

文教委員会(福原謙二委員長)では、佐賀県武雄市の「ICT教育」、「武雄市立図書館」佐賀市の「佐賀市立勸興公民館」を視察しました。

佐賀県武雄市のICT教育は、iPadを導入した小学校3年生と6年生の授業を視察、子どもたちは生き生きとした表情でiPadに向かい授業を受けていました。教員用のiPadで、つまづいている児童がすぐに分かり素早く声を掛け指導していった。ICT支援員の配置や教員の研修も充実しており、効果的な授業への活用と情報の共有による校務の効率化にも繋がっていました。武雄市立図書館は、平成25年4月にTSUTAYAを運営するカルチュア・コンビニエンス・クラブを指定管理者としてリニューアルオープン。施設内に書店・コピーセンター店が営業している図書館として話題となりました。民間委託により9時から21時まで年中無休で開館、20万冊の蔵書を全て開架にするなど次々と新しい取り組みをし、利用者を大幅に増やしています。

佐賀市の佐賀市立勸興公民館は、毎月第2土曜日に、住民の交流の場、出番づくり、発表の場となるユニークな取り組み「勸興まちな駅」を開催し、子どもを連れた若い世代も公民館に集うようになり、公民館がコミュニティの拠点となるよう活動されています。



訪問都市 武雄市・佐賀市

平成25年10月31日(木)～11月1日(金)

産業建設委員会(宇根本茂委員長)では、佐世保市(NPO法人大地といのちの会)と長崎市を訪れ、「スローフード」と「まち歩き観光(長崎さるく)」について視察しました。

佐世保市(NPO法人大地といのちの会)では、農業体験を通して子どもたちの感謝の気持ちを育てることで食育が進み、生ゴミリサイクルによる有機農法など、土づくりによって野菜の味が良くなり、安全安心な食材を求める消費者に伝えていくことで地域の活性化や地元産業も見直されるなど農業問題や食の大切さを考え、土ごと発酵による農薬のいらぬ元気野菜作りと食育の普及を主に取り組み活動されていきました。

長崎市では、観光動向の変化に対応して長崎市観光2006アクションプランが策定されました。「さるく」とは長崎弁で「歩き回る」という意味があり、まち活かし・ひと活かしを基本理念に企画され現在にいたっています。市民を含めての取り組みであり自分の住んでいるまちに興味をもち、自発的にイメージアップをはかるなど、官民一体のまちづくりといえます。

長崎と尾道には共通するところもあり今後のまちづくりにも活かせると思います。



訪問都市 佐世保市・長崎市

## 市議会からのご案内

### 議会を傍聴してみませんか

#### ■議会を傍聴するには

傍聴を希望する人は、当日、市役所5階の議会事務局へお越しください。

受付で住所、名前、年齢を記入していただきます。

- 本会議 51席(車いす用3席を含む)
- 委員会 10席程度(車いす利用可)

#### 2月定例会の予定

2月12日	議会運営委員会
2月19日	本会議(開会)
2月20日	予算特別委員会(補正予算)
2月24日	本会議(総体説明)
3月5日	本会議(総体質問)
3月6日	本会議(総体質問)
3月10日	予算特別委員会(新年度予算)
3月11日	予算特別委員会(新年度予算)
3月12日	予算特別委員会(新年度予算)
3月13日	予算特別委員会(新年度予算)
3月14日	予算特別委員会(予備日)
3月18日	本会議(閉会)

※予定ですので、変更することがあります。

日程は、2月12日の議会運営委員会で正式に決定します。

## 「おのみち市議会だより」アンケートにご協力ください。

(詳しくは裏面をご覧ください)

✂(切り取り線)

郵便はがき

7 2 2 8 7 9 0

(受取人)

尾道市久保一丁目15番1号

尾道市議会事務局 行

料金受取人払郵便

尾道局  
承認  
602

差出有効期限  
平成26年3月  
31日まで  
(切手不要)



尾道市議会に対する自由なご意見をお書きください。

# 「おのみち市議会だより」アンケートのお願い

いつも「市議会だより」を読んでいただき、ありがとうございます。尾道市議会ではより読みやすい「市議会だより」を目指し、皆様のご意見を今後の広報紙づくりに活用するため、アンケートを実施いたします。

右下部分を切り取って、切手を貼らずに投函していただくか、このページを切り取り、FAX(0848-25-7339)にて送信してください。ぜひとも、ご協力をお願いいたします。

## アンケート 質問

性別 男・女

年齢 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

居住地(町名) 町/ 丁目

問① あなたは「市議会だより」をどのくらい読んでいますか？

1. 毎回読む 2. 時々読む 3. ほとんど読まない

問② よく読んでいる記事、あまり読まない記事はどれですか？(3つまで回答可)

よく読む ( ) ( ) ( )

あまり読まない ( ) ( ) ( )

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 議会人事       | 2. 一般・総体質問   |
| 3. 定例会・臨時会の概要 | 4. 議会の動き     |
| 5. 委員会審査概要    | 6. 議案への会派賛否  |
| 7. 予算・決算      | 8. 視察報告      |
| 9. 意見書・請願・決議  | 10. 市議会からの案内 |
| 11. 議会一口メモ    | 12. 編集後記     |

問③ 今後「市議会だより」で取り上げてほしい内容はどれですか？

1. 議員活動について  
2. 議会活動について  
3. より詳しい一般質問  
4. その他( )

問④ 市議会のことをどのような方法で知りますか？

1. 市議会だより 2. 議員から聞く  
3. 議会を傍聴する 4. 家族・知人から  
5. 報道( ) 6. その他( )

問⑤ 「市議会だより」に対する自由なご意見をお書きください。

回答締切 平成26年3月10日(月)必着

## 編集後記

年もあらたまり、平成26(2014)年初めての「市議会だより」となりました。本年もご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今号は通常の報告に加え、平成24年度決算と議員定数問題の報告記事を掲載いたしました。また、より読みやすい「市議会だより」を目指しアンケートも初めて実施いたします。

回答はがきには自由なご意見を記入いただく欄も設けております。議員定数に対するご意見をはじめ、より市民に開かれた議会の実現に向けたご意見も遠慮なく記入いただき、ご協力ください。よろしくお願いいたします。

## 議会だより編集委員

- |            |       |
|------------|-------|
| 委員長 二宮 仁   | 宇根本 茂 |
| 副委員長 金山 吉隆 | 山戸 重治 |
| 宮地 寛行      | 岡野 長寿 |
| 吉和 宏       | 荒川 京子 |
| 村上 泰通      |       |

## お問い合わせ先

### 「尾道市議会事務局」

〒722-8501 尾道市久保一丁目15番1号  
電話 0848-2517371  
FAX 0848-2517339

## 「おのみち市議会だより」アンケート回答 (FAX番号 0848-25-7339)

性別 男・女

年齢 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

居住地(町名) 町/ 丁目

問① 1 2 3

問② よく読む ( ) ( ) ( ) 番号を記入

あまり読まない ( ) ( ) ( ) 番号を記入

問③ 1 2 3

4 ( )

問④ 1 2 3 4

5 ( )

6 ( )

問⑤

ご協力ありがとうございました。

次号は平成26年5月12日発行予定です。